

いきがい

発行日：平成23年11月1日
 発行者：南足柄市シルバー人材センター
 企画・編集：会報編集委員会
 発行所：〒250-0113 南足柄市岩原1016-1
 電話：72-0789
 FAX：73-4055
 ホームページURL：
<http://www.sjc.ne.jp/ashigara/>

豊かな経験 生かそう技術 「生きがいを仕事の中に得て」

目次

豊かな経験	1
生かそう技術	1
シルバーまつり	2
初の雨天開催！	3
公益法人移行後	4
5年間の基本計画	4
オーディオ同好会活動	5
互助会だより	5
職員募集・総会報告	6
表彰・編集後記	6



不法投棄、少しずつ減っています by 弟子丸会員

本号の職場訪問では、市環境課からの受注してる「不法投棄防止パトロール」に従事している会員さん（弟子丸会員、井口会員）のパトロールに同行しました。この日、最初のポイントは沼田地区、パソコン、アンテナ、使いかけのペンキ缶、他市のゴミ袋に入った可燃ごみ等が捨てられていました。こうして市内の数箇所ですilver会員が回収した不法投棄ゴミは、仕分けして市の最終処分場・清掃工場へ持ち込みます。



古くなって捨てられたパソコンを回収

苦労話を伺ったところ「谷底などで足場が悪く搬出に苦労する」「決められた時間内に回らなければならないのが大変」との事でした。そんな中で「以前と比べてゴミが減ってきたので、嬉しいし、やりがいにもなります！」と力強いコメントをいただきました。現場を目の当たりにして、とても大変な作業だと感じました。またこのように陰で苦労してる人がいるからこそ環境が守られていると知りました。（関）

平成二十三年
 度安全就業標語
 東京しごと財団

心にも
 転ばぬ先の
 杖を持ち

第 5 回 シルバーまつり 秋本番を迎えにぎやかに開催

10月22日(土)10時から、おかもと福祉館において、会員による手作りのシルバーまつりを開催しました。当日は残念ながら雨のち曇りの天候でしたが、作品コーナーには絵画・写真・書道・俳句・拓本・盆栽・絵手紙・工芸品ほかの作品を展示。販売コーナーでは野菜・工芸品・刃物研ぎ・リサイクル自転車など。また、かきね結び・網戸の張替えの実演やパソコンなどの体験、射的あそび、そして、模擬店コーナーでは焼きそば・焼き鳥・おもちゃ・飲み物などを出店しました。来賓に県会議員・市長ほかを迎え参加者は350人と大変好評で、天候に負けない楽しい一日を過ごしました。

小物作りグループがシルバーまつりにデビュー！

今年度の新規事業計画の一つとして“小物づくり”のグループがお祭りに加わることとなりました。

シルバーまつりが近づくにつれ「そうだ！」少人数ながら、各自が出来る物を作ってみて、会場に来られる方々の興味をそそる事ができるかどうか、やってみようではないか…と奮起し、お粗末ながら「手作りオリジナルの物を！」をモットーに売り場にデビューさせていただくことになりました。

幸いレザークラフトのベテランの方にも協力していただいたお陰で布物とはまた異なった品格のある品物が並び、一段とお店が華やかになったのではと思っております。来年も頑張ります！

(大館)



刃物研ぎコーナーは1日中大忙し、閉会後も頑張っていましたネ

台風の影響で今年はかなり農作物が被害を受けたようです。そんな中ではありますが、野菜グループの皆さんがこの日のためにしっかりと準備をしてくれました。



雨天のためか？ 例年より、室内のブースが賑やかに



早稲の縛り方



リサイクル自転車 完売



網戸の張替え体験好評



PC名刺作りに挑戦！



【ばーば倶楽部グループは、プチ茶会を開催！】
会場内に造った坪庭（協力：安藤会員、佐藤会員、吉沢会員）でいただいた和菓子と抹茶の味は格別でしたネ。



『大当たり～、おめでとう！』

雨天のため、射的コーナーも会場内での実施になりました。職員が苦勞して集めた豪華賞品目当てに子どもが、大人が、、終日、行列をつくっていました。

お正月の注連縄飾り 好評予約受付中！



シルバーまつりの際にお飾りの予約を受けていましたが、現在も受付しています。昔ながらのシンプルなお飾りです。ご用命は、事務局まで… (72)0789

ある意味でシルバーまつりのメインは模擬店ですよネ。やきそば、焼き鳥、カレー、ポップコーン、飲み物の模擬店各コーナー担当の皆さん、雨の中お疲れ様でした



公益社団法人移行後5年間（2012～2016）の基本計画

【基本方針】

南足柄市では、いわゆる「団塊の世代」の方々が高齢者となる平成26年に高齢化率が27.7%になると推計されています。4人に1人以上が65歳以上の高齢者となる超高齢社会を迎えます。本市が活力を持ち続ける社会であるためには、できるだけ多くの高齢者が元気で社会的に活躍・貢献することが必要です。そのための仕組みとして、シルバー人材センター事業（以下「シルバー事業」という。）の役割が今後ますます重要となってきます。

現在、南足柄市シルバー人材センターは、ここ数年来の長引く景気の低迷により、公共・民間企業・一般家庭、発注者の属性を問わずに受注が減少する一方、離職などの切実な理由による入会希望者が増加しています。加えて、平成23年度におけるシルバー事業関係予算が、行政刷新会議の「再仕分け」の評価どおりの大幅かつ急激な削減が行われたため、危機的ともいえるべき極めて厳しい運営を迫られています。

こうした状況が続くならば、シルバー事業が、高齢者が地域社会の一員として「働く」ことを通じて高齢期の生活を支え、健康の維持や生きがいの実現、地域における支え合いの活動等を推進することが困難にならざるを得ません。

当センターでは、地域社会へのシルバーパワーの活用並びにシルバー事業補助金の確保について粘り強く取り組み、中長期的な視野に立ったシルバー事業のあり方やこれを実現するための施策について、会員・役員・事務局が一丸となり推し進めていきます。

今日の危機的な状況を乗り切り、シルバー事業を守っていくためには、何よりも、公益社団法人移行を始めとするシルバー人材センター組織の強化に努めていくことが必要であり、今後5年間においては、これまでの取り組みを踏まえつつ、時代の要請に応えたシルバー事業の着実な運営を確保するため、安全・適正就業を推進するとともに、収支両面を分析し、体制の見直し等、運営基盤の確立に向けた総合的な取り組みを推進します。

【重点事業】

1. 受託事業の受注増

一 昨年の事業仕分けで指摘された「民業圧迫」に注意を払いながら、役職員による事業所訪問による新規受注の開拓に努める。また、企業などが進出しない専門的で小規模の市場やこれまで注目されていなかった分野に着目、進出し、新たな事業（デジカメ教室・つけもの・七宝焼き教）を開発する。

2. 女性会員の拡大

現在、3割弱程度となっている女性会員を拡大するため、総務部会が中心になり、女性会員が魅力を感じる職域の開発や環境の整備を推進する。

3. 指定管理者制度への積極的参入

安定的な就業機会を継続的に提供するために、指定管理者制度に積極的にアプローチしていく。

4. 一般労働者派遣事業届出（事業開始目標 H25年度）

多様化する仕事のニーズ及び会員の働き方に対応するため、一般労働者派遣事業に参入する。

5. 事務比率の改定（8% 10% H26年度）

発注者の理解を得、県内の他市町シルバー人材センターと調整を進めながら、事務比率をUPして収入増を図る。

6. 経費を削減しながら事務局体制を強化（正規職員の任用 H24年度）

事務局職員は、内部事務だけでなく、「臨時・短期」の小さな仕事をひとつひとつ掘り起こし受注し、各会員に仕事を提供するとともに、現場確認から契約、受注代金の回収等多大な業務を処理していること、さらには、事業を企画、実施するコーディネーターとして、センター運営に重要かつ多大な役割を担っていることから、相当の人員は不可欠であり、持続的なセンター運営を図るためにバランスのとれた事務局体制を構築する。

介護老人ホーム「にじの丘 足柄」を訪問 オーディオを楽しむ会

「オーディオを楽しむ会」が発足して1年半が経過しました。メンバーは月1回の会の集まりを楽しみにしております。音響機器に精通している会長の鳥谷尾（とやお）さんはとても熱心な方で、1人ひとりに音響の良さを知ってもらいたい気持ちに溢れています。毎回、ピアノ演奏曲、ポップス、映画の主題歌、昔なつかしい唱歌、私達の青春時代の流行歌、数々の曲の中から選曲して私達メンバーを楽しませてくれます。

そんな「オーディオを楽しむ会」が、地域のために私達にできることはないか！との思いから、6月に介護老人ホーム「にじの丘 足柄」に訪問をしました。約30人の入居者の皆さんが待つ大広間に通され「こんにちは、お邪魔します。」と言葉をかけた時には、大勢でお邪魔したせいか皆さん達はビックリ！戸惑いの様子。「今日はカラオケのテープを流すために来ました。」と説明すると、皆さん達は安心した顔になりました。

私も今まで介護老人ホームの方々に接した事がなかったので最初のうちは戸惑いがありましたが、職員の方が私達を指導して下さい、メロディを流したところ、手を叩いたり口ずさむ人、ジーンと聞いている人、涙ぐんでいる人と様々でした。

皆さんに喜んでいただき「また来てくれますか？」の言葉をもらうことができたので、訪問したことは良かったです。人と人のつながりが出来たのではないのでしょうか。また老人ホームに出かけていき皆さんと接したい気持ちになりました。

（菊地篤子会員）



オーディオを楽しむ会は、おかもと福祉館(1回/月)で活動しています。

会員互助会では、こんな事業を行っています！

会員互助会（大野義忠会長）は、南足柄市シルバー人材センターの正会員をもって組織し、会員の相互理解と親睦融和を図るとともにセンターの発展に寄与することを目的に次のような事業を実施しています。【年会費：300円】

1 会員親睦事業 賀詞交換会

*H24年は1/20
狩野公民館で
開催します。
(後日、改めて
参加者募集
します！)

親睦旅行（日帰り、一泊）
シルバー事業への参加協力

（シルバーまつり、はればれ市等）



2 地域貢献事業 奉仕活動への助成

（昼食、車代等）



3 福利厚生事業

健康管理給付金

健康診断等を受け、本人から申請のあった時、かかった費用の半額を給付する。
但し、年度内の上限を2,000円とする。

物品購入助成金

センターが互助会会員に対し物品を有償頒布するとき、互助会会長が認めた場合に限り、かかった費用の1/3を助成する。

弔慰金

正会員が死亡した時、死亡弔慰金3,000円を供する。

同好会、サークル活動の支援

シルバー人材センター職員を募集！

採用予定人員と応募資格

- ・ 1人
- ・ 学校教育法に規定する高等学校以上の学校を平成24年3月に卒業見込み又は卒業後概ね10年以内の人

給与 シルバー人材センター給与規程による

申込方法 12月1日～16日 午前9時～午後5時に、次の書類をシルバー人材センターへ本人が直接持参

- ・ 申込書1通
 - ・ 履歴書1通（指定様式に写真添付）
 - ・ 最終卒業学校の成績証明書
 - ・ 最終卒業学校の卒業（見込み）証明書
- 採用試験日 24年1月21日（土）午前9時～
試験科目 教養試験、性格検査、適性検査
試験会場 南足柄市女性センター研修室
採用予定日 24年4月1日

（問合せ）南足柄市シルバー人材センター
72-0789

総会報告

平成23年 第1回通常総会

本年度の事業計画と収支予算に係わる総会は3月24日、会場として予定していた中部公民館が計画停電により閉館となり、急遽おかもと福祉館での開催となりましたが、293人が出席し、盛会のうちに行われました。

公益社団法人移行に伴う定款の変更や役員就任予定者の選任等が承認されました。事業計画では、「公益性に焦点を絞った確かな事業展開」の重点事項が掲げられ、それぞれについての具体的計画案と総額1億1千4百万円の23年度予算が承認されました。

平成23年 第2回通常総会

5月27日に、中部公民館において今年に入って2回目の総会が、会員253人の出席の中で行われました。

本総会では、3月総会に引き続き、法人移行に伴う関連議案、平成22年度の事業報告並びに収支決算が承認されました。

表彰

会員永年就業表彰の皆さん、おめでとうございます。これからも益々ご活躍ください。

会員永年就業表彰

天野 久子	荒井 英治	池田 幸子
石橋マサエ	内田 義巳	大沢 春男
荻原 文蔵	片ヶ瀬 昭	加藤富士江
金坂 玉代	狩野 マサ	菊地 豊
木村 春子	清野 行雄	佐藤さとみ
実方さよ子	杉山 剛	瀬戸 弘
高田 良平	田中 政次	力石 喜夫
武藤 保	伴 誠一郎	谷澤規矩於
山崎 定子	和田 孟	和田 明子

（敬称略）

編集後記

今年には千年に一度と言われる東日本大震災。津波に消える街・放射能汚染など多くの困難に遭遇。しかし、がんばろう日本の合言葉や多くの方々のボランティア活動など、窮状を目前にした時の日本人の行動の素晴らしさを認識しました。また、世界各国からの応援やメッセージなども嬉しい限りです。みんなで力を出して、良い結果を出そうとする姿はシルバー会員の皆様にも通じるところがあり、清々しく感じます。

本号の表紙は地道に努力される不法投棄防止パトロール作業の様子を、特集にはシルバーまつりを取り上げて皆さんの元気な様子が伝わるよう工夫しましたが如何でしたでしょうか？

総会で理事長よりお話がありましたように、シルバー人材センターも社会情勢の波を受け、新しい仕事の開拓が必要な状況にあります。今後も生き生きとしたシルバー活動が出来ればと願っております。

（藤山）